

～～第8748回～～

野反湖～エビ山

～R1. 8. 31－9. 1～

8月31日静岡駅北口を市川さん運転のマイクロバスで7:10男3、女6で出発。晴天。残暑。新東名、圏央道、関越自動車道へ空いていた。車内は暑いのでクーラーも強。差入れで頂いた梨をむいてもらい、冷たいものを口に入れ美味しい。埼玉から群馬の前橋を過ぎ、渋川伊香保ICから国道へ。左右こんにやく畑だった。中之条町に入ると軒先にしめ縄飾り、祭の様だった。祇園祭と書いてあり、鼻筋を白く塗った着物姿の女の子が可愛かった。穂が出たばかりのすすきの道をくねくね登ったり下ったり、草津という看板が目に入るようになる。野反湖17キロと書いてあり、白砂川の赤い鉄塔を渡り、眼下に湖が小さく見えてきた。13:15に野反湖畔の富士見峠に着く。初めて目にした野反湖は2000m級の山々に囲まれた山岳、湖水、湿原、草原などに恵まれた環境にあり、上信越高原国立公園。群馬県の奥北にあり新潟、長野の県境。周囲10km、標高1513mのダム湖で魚野川から信濃川に合流して日本海にそそいでいる。南北に細長い湖。南の富士見峠から湖の全景が眼下に見えた。ダムの北側にバンガローエリアがある。富士見峠から湖畔東側コースを歩き始める。ワレモコウ、ハクサンフウロ、マツムシソウ、エゾリンドウ沢山の野草。歩道が作ってあり、左側は湖、左右は山野草、楽しい気分。何と羽根の模様が赤い孔雀蝶が花に止まっていた。少しアップダウンがあったが白砂山登山口を過ぎ、2時間ゆっくり歩いてバンガローに到着した。炊飯場、トイレが近い4人用のバンガローに3人ずつ入る。ピザ、焼肉、ざるそば、フルーツは梨と桃。16:00から大きなテーブルに9人が囲み、待ちに待ったパーティー。作ってもらって食べるってこんなに美味しいんだ。霧が出て涼しくなる。明日は5:00起床、6:30出発予定。夜中に星は見えなかった。

朝食は湯せんの御飯に納豆、梅干、明太子、里芋の味噌汁、生卵とても美味しかった。曇り空、小さなトンボが飛んでいる。6:50ビジターセンター出発。エビ山へ。野反湖畔のテント付近には眼下に釣り人が5～6人浅瀬にいた。ここではコイ、フナ、ニジマス、イワナが釣れるとか。登りながらサラシナショーマ、白のウメバチソウを見つける。標高差231mなので大変ではないが、熊笹の道が続き伐採したばかりで滑りそうだった。沼の様になっているところでは足を取られそうになった。8:15エビの見晴台、くっきり見える山々。志賀高原、白根山、浅間山、長野県の山々。左手に草津温泉の旅館の建物が白く沢山見えた。500m歩くと1744m群馬百名山エビ山、ここも中之条町(広い)。帰りは急坂ではあるが、湖畔西側コースに下る。昨日同様、湖畔は歩きやすく、トリカブトの群生地やヤナギランが少しだけ咲いていた。テントエリアのヤナギランは全て終わっていた。残念だった。ビジターセンターに10:15着。今までは曇っていた。10:40出発。50分走って、道の駅六合(クニと読む)の応徳温泉くつろぎの湯で入浴してから帰路に向かった。

参加者：9名（静岡北 6、静岡南 1、静岡西 2）

天気：曇時々晴

地図：野反湖

コースタイム：（一日目）富士見峠 1330…カヤ平 1430…展望台 1500…登山口売店 1520…バンガロー1540（二日目）ビジターセンター650…エビの見晴台 815…エビ山 830…ビジターセンター1015

記録：静岡北支部 宮崎



エビ山の山頂



エビ山の中腹から眺める野反湖